



安全安心
まちづくり

更なる犯罪抑止へ

平成19年11月末現在、県内の主な犯罪発生状況について

罪名	空き巣	忍込み	事務所荒し	出店荒し	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	車上ねらい	ひったくり
認知件数	752	283	244	406	265	1,078	7,013	1,939	91
H18.11月末との比較	-84	-153	-152	67	-64	66	1026	-449	-58
増減率	-10.0%	-35.1%	-38.4%	19.8%	-19.5%	6.5%	17.1%	-18.8%	-38.9%
分析	侵入手口 ~ガラス破壊約38%、無施錠約40%	侵入手口 ~無施錠 約77%、ガラス破壊約10% 多発時間帯 ~特に22時 ~深夜2時に多発(約73%)	侵入手口 ~ガラス破壊約55%、無施錠約17%	侵入手口 ~ガラス破壊約48%、無施錠約12%	キーありでの被害 ~約33% 被害場所の特徴 ~駐車場での被害率が多い。 (H18年約45%、H19年約37%)	キーありでの被害 ~約22% 多発時間帯 ~16時~22時に多発	施錠の状況 ~施錠有(約56%)、施錠無(約44%) 被害場所の特徴 ~駐輪場での被害率が高い。(H18年約39%、H19年約30%)	施錠なしでの被害 ~約56% 多発時間帯 ~16時~20時に多発 被害者 ~中学生(約11%)、高校生(約35%) 全検挙者に占める少年の比率~約74%	被害に遭ったのは ~女性約75%、60歳以上約24%、自転車使用場合約49% 犯人について ~自転車約42%、オートバイ約23%、徒步約23%、四輪車約12% 多発時間帯 ~夜間に多発(約73%)、特に18時~深夜0時に多発(約49%)
対策	耐ピッキング錠、防犯ガラス、防犯カメラ、センサーライト等の設置促進	耐ピッキング錠、防犯ガラス、防犯カメラ、センサーライト等の設置促進	耐ピッキング錠、防犯ガラス、防犯カメラ、センサーライト等の設置促進	耐ピッキング錠、防犯ガラス、防犯カメラ、センサーライト等の設置促進	キーを抜き、ドアロックをする。夜間照明等明るく管理の行き届いた駐車場を利用する。	キーを抜き、ロックをする。U字錠などで2重ロックにする。管理の行き届いた駐車場を利用する。	ワイヤー錠を利用し、2重ロックの推進。	車内にかばんや荷物を置きっぱなしにしない。	自転車乗車時には、ひったくり防止ネットの活用を。

数値については、平成19年11月末現在岡山県警がまとめたデータによるもの。